

NPO・行政協働事業助成事業 実績報告

団体名	棚田LOVER's	代表者名	永菅裕一
事業名	NPOビル・商店街での農産物直売による 都市農村交流・田舎暮らし促進事業		
協働の相手方	兵庫県県土整備部まちづくり局都市政策課		

事業実施実績

年 月 日	活 動 内 容
2013年4月	打ち合わせ、月3回定期市開催、商店街活性化、都市農村交流・田舎暮らし促進を目指す。協働でNPO法人特定非営利活動法人「創作工房ゆう」のさをり織りコースター作り、白井ファーム、中野ふぁーむ、農楽屋、ファーマーズファクトリーチヨちゃんの野菜、KIZARA プロジェクト、club can do、アルトスヴィレッジの農産物・特産品販売
5月	NPOビルオープンに際し直売ブースで出展 兵庫県県土整備部まちづくり局都市政策課、市川町総務課との打ち合わせ 打ち合わせ・月3回定期市開催（4月とほぼ同様の内容）
6月	打ち合わせ・月3回定期市開催（4月とほぼ同様の内容）学習会・NPOビル直売ブースでの販売
7月	打ち合わせ・月3回定期市開催（4月とほぼ同様の内容）学習会・NPOビル直売ブースでの販売 市川町主催の市川祭りへ出展
8月	打ち合わせ・月3回定期市開催（4月とほぼ同様の内容）学習会・NPOビル直売ブースでの販売
9月	打ち合わせ・月3回定期市開催（4月とほぼ同様の内容）学習会・NPOビル直売ブースでの販売
10月	打ち合わせ・月3回定期市開催（4月とほぼ同様の内容）学習会・NPOビル直売ブースでの販売
11月	打ち合わせ・月3回定期市開催（4月とほぼ同様の内容）学習会・NPOビル直売ブースでの販売
12月	打ち合わせ・月3回定期市開催（4月とほぼ同様の内容）学習会・NPOビル直売ブースでの販売
2014年1月	打ち合わせ・月3回定期市開催（4月とほぼ同様の内容） 学習会・NPOビル直売ブースでの販売 田舎体験企画
2014年2月	打ち合わせ・月3回定期市開催（4月とほぼ同様の内容）学習会・NPOビル直売ブースでの販売
2014年3月	打ち合わせ・月3回定期市開催（4月とほぼ同様の内容）学習会・NPOビル直売ブースでの販売 活動のまとめ、行政とNPO協働事業の成果、報告書作成、今後の相談

## 効果と成果

日本初のNPOビルや姫路市二階町商店街で、市川町・姫路市などの農産物の販売や農村の魅力を発信することで、商店街活性化・都市農村の交流、田舎暮らしの促進を図った。そして、旬の野菜や食べ物を知る講座やブランド品の開発を行い、年間を通じて7200名（200名×12か月×3回）の方々に重要性を伝え、田舎暮らし者を増やし、リピーターの拡大につなげた。得られた効果・成果は下記である。

- ・ 県行政への県民参画の一層の促進（会員153名や事業参加者7200名の周知につなげた）。
- ・ NPOビルでの参画など県民が主体となった、自発的な公益活動の拡がり。
- ・ 民間の発想を生かし、費用対効果を考えた、直売の販売方法など効果的・効率的なサービスの実施。
- ・ 兵庫県 県土整備部 まちづくり局 都市政策課が事務局の田舎暮らし推進協議会に本団体も加盟。
- ・ 市川町の特産品を100名の方に200セット販売。・市川町主催の市川祭りに出展。
- ・ 兵庫県のパンフレット「兵庫で田舎暮らし」を配布。

## 収支決算書

(収 入)

項 目	金額 (円)
N P O ・ 行政協働事業助成金	1, 000, 000
自己資金	80, 000
合 計	1, 080, 000

(支 出)

区分	項 目	金額 (円)	左のうち助成対象金額 (円)
直 接 経 費	報酬費	470, 000	390, 000
	消耗費	267, 000	267, 000
	出展料	45, 000	45, 000
	小 計	782, 000	702, 000
間接経費 (一般管理費)		298, 000	298, 000
合 計		1, 080, 000	1, 000, 000